

がんについては40歳〜60歳の間で5歳ごみ年齢の者となります。また、クーポン事業としての該当者は、検診費用が無料となります。

【歳出】

Q 行政区運営について。

A 区長・区長代理・組長の報酬、班長の報償費・傷害保険料、行政区が行う地域づくり支援事業補助金です。

Q 地域づくり支援事業を見直し、公会堂等の維持管理費補助金も検討されたい。

町長 地域差があり、1/2の地元負担が重い。浄化槽関連費用も検討課題と考えている。

Q 上信電鉄鉄道補助の緊急対策分について。

A 世界遺産関連の事業で、下仁田駅の開札口等のバリアフリー化を対象にしたものです。

Q 地域開発推進費の内容について。

A 旧田島屋の屋根の改修費として5,460千円を計上しておりますが、内容は屋根の塗装の塗替えに係る費用です。

Q 集落支援員設置事業について。

A 従前は県事業で実施していたのですが、平成24年度で県事業が廃止となるため、引き続き町で支援員を採用し事業を継続するものです。

なお、この事業につきまは特別交付税の算定対象となっております。

Q 出産祝金の内訳について。

A 一人5万円で25人分です。

Q 以前は第1子、第2子、第3子で祝金に差があった。人数が多くなると大変なので差をつけるよう検討したほうが良いのではないか。

A 平成19年度から第1子

から一律5万円になりました。

Q コンビニ収納について。

A 徴収率向上のために必要で役に立っている。

Q 防災行政無線、デジタル化工事の進捗状況はどうか。

A 戸別受信機設置及び馬山杣瀬地区から要望された屋外子局1基の増設工事がまもなく完了しました。

Q 中学生国際交流事業について、どのような事業か。

A 中学2年生12名、随員3名でオーストラリア・ブリスベン市へ海外研修派遣をする事業です。

Q 旧西牧小学校の利活用については、どのようになっているか。

A 校庭及び体育館については、社会体育施設として利用しているが、校舎については決まっていない。

Q 1号風穴の積戻しを行う予定だが、他の2・3号については予定はあるのか。

A 1号風穴については、

22年3月に崩落した南面のみ復旧する予定です。

2・3号風穴については、既存の資料等がないことから、現在積み戻し予定はない。

Q 下仁田町ぐんまの木で家づくり支援事業の内容は。

A 以前から続いている事業であり、県産木材を60%以上使用し家を建てた人で県の補助を受けた場合町はその10%の金額を補助するもの。今までは新築のみを対象としていたが、県産木材の利用促進と定住促進を強化するため、平成25年度からは改装も該当させ県と同額の補助を計上しました。

Q 小口資金対策の内訳は。

A 利子補給1,590千円



荒船の湯

円、保証料補助1,459千円、中小企業経営安定資金貸付預託金5,000千円が主なものです。

Q 商工会補助金の買い物弱者対策は。

A 65歳以上の高齢者世帯にアンケート実施した結果、買い物利便帳のような高齢者に見やすい案内冊子を作成予定です。

Q 「荒船の湯」の収支について。

A 経営改善にむけて努力しています。



下仁田駅改札口 (改修予定)